

令和4年度 能見台地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

能見台地域ケアプラザの担当圏域は、富岡西・能見台、能見台、金沢東部、金沢中部の4地区にまたがっており、それぞれ特徴的な地域活動が行われているエリアである。各地区の特性に応じて活動者、団体を支援し、情報交換を行い相互につなぐ役割をケアプラザが担っている。今後も身近な地域で住民の活動立ち上げ、継続を支援し、その情報を広く地域に提供していく。西柴地域ケアプラザ開設に伴う対象の地域住民が、不安なく移行できるよう調整と連携を行っていく。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域住民主体の活動が維持、継続できるよう運営の支援を行っていくと共に、元気づくりステーション未整備の地域に対しては、立ち上げの支援を引き続き行う。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	個別ケースの課題から地域課題を抽出し、地域ケア会議や地域支えあい連絡会(協議体)などを通じて専門職や関係機関、地域住民への周知を図り、課題解決につなげていく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	誰もが住み慣れた地域で安心して過ごせるよう、エンディングノートの他、救急情報提供用紙、救急あんしんカードの普及・啓発に努める。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域の集いの場や話し合いの場に積極的に参加し地域の社会資源情報を収集すると共に、活動における課題を把握し、活動の発展・継続に向けて働きかけ、地域支援・個別支援につなげていく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	様々な連絡会など、地域の方の声に常に耳を傾け5職種間での連携をとり課題ニーズを把握し、地域のすべての方が孤立することなく参加できる事業を企画実施する。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント